

第16号様式（第38条関係）※前年度、第15号様式で報告した事業者の使用様式

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書 令和 5年 6月27日			
山梨県知事	殿		
提出者 住 所 神奈川県川崎市中原区中丸子174 氏 名 株式会社 平山ファインテクノ 代表取締役 平山 光裕 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 044-422-5571			
山梨県生活環境の保全に関する条例第62条第2項の規定に基づき、令和4年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。			
事業場の名称	株式会社 平山ファインテクノ 山梨工場		
事業場の所在地	山梨県 山梨市 上石森 1500番地		
事業の種類	電子部品・デバイス・電子回路製造業		
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和4年4月1日 ~ 令和5年3月31日の1年間		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排出量	別紙-1のとおり	全処理委託量	別紙-1のとおり
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	別紙-1のとおり	優良認定処理業者への処理委託量	別紙-1のとおり
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	別紙-1のとおり	再生利用業者への処理委託量	別紙-1のとおり
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	別紙-1のとおり	認定熱回収業者への処理委託量	別紙-1のとおり
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	別紙-1のとおり	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	別紙-1のとおり
※事務処理欄			

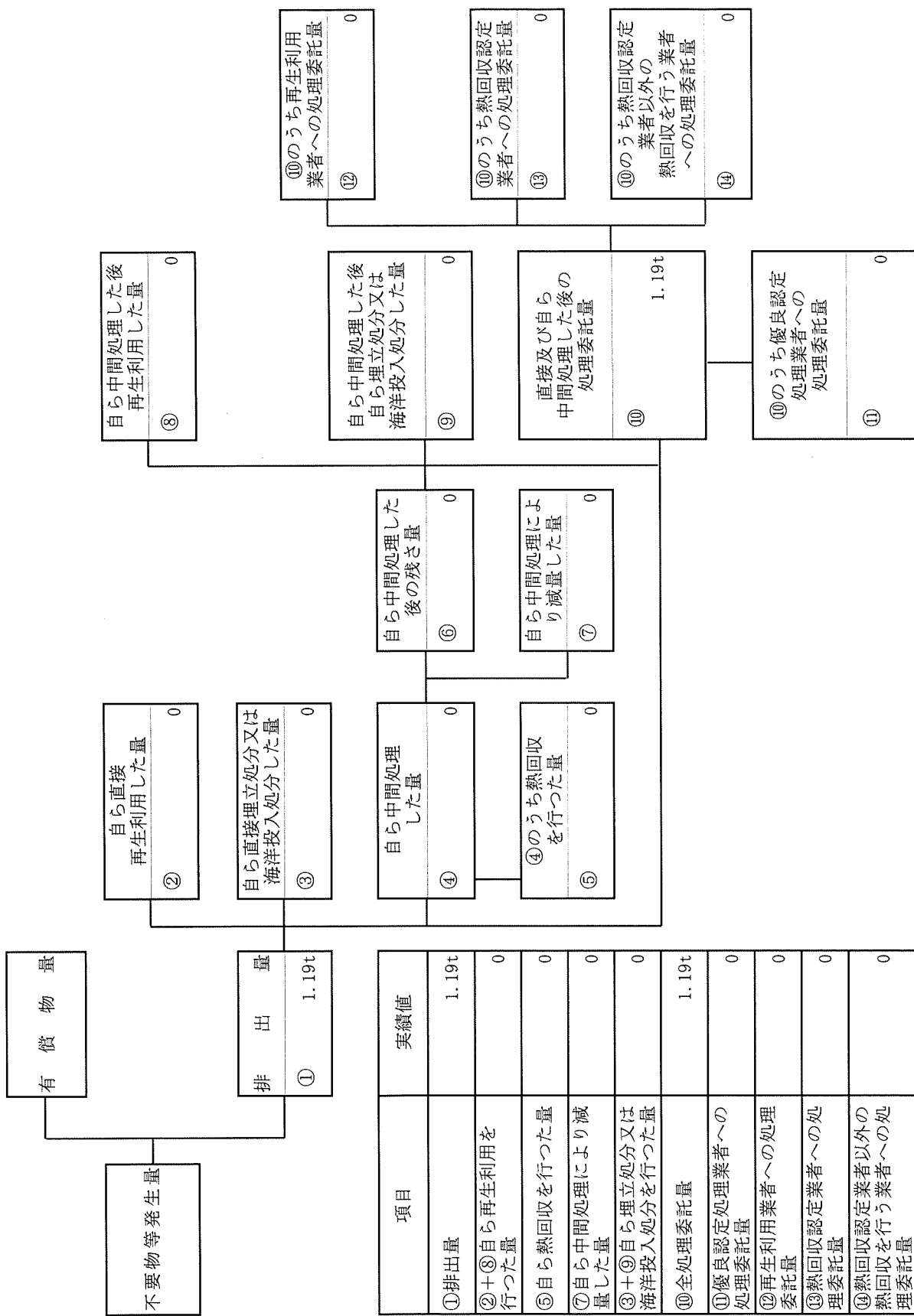
産業廃棄物処理における目標値(令和4年度)

1. 特別管理産業廃棄物以外の産業廃棄物 (単位: kg)

種 類	廃酸 (定着廃液)	無機性汚泥	廃油 (フオートED)	廃プラスチック (剥離カス)	廃プラスチック (インクカス)	廃プラスチック (7-40-0)	廃油 (剥離液)	汚泥 (スラリー)	廃プラスチック (インク空缶)	廃油 (IPA)	廃油 (フラックス)	合計
排出量	1,110	497,541	0	952	4,190	37,200	0	0	124	8,210	2,515	551,843
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0	455,789	0	0	0	0	0	0	0	0	0	455,789
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
優良認定処理業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
再生利用業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
認定熱回収業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
全処理委託量	1,110	43,495	0	952	4,190	37,200	0	0	124	8,210	2,515	97,797

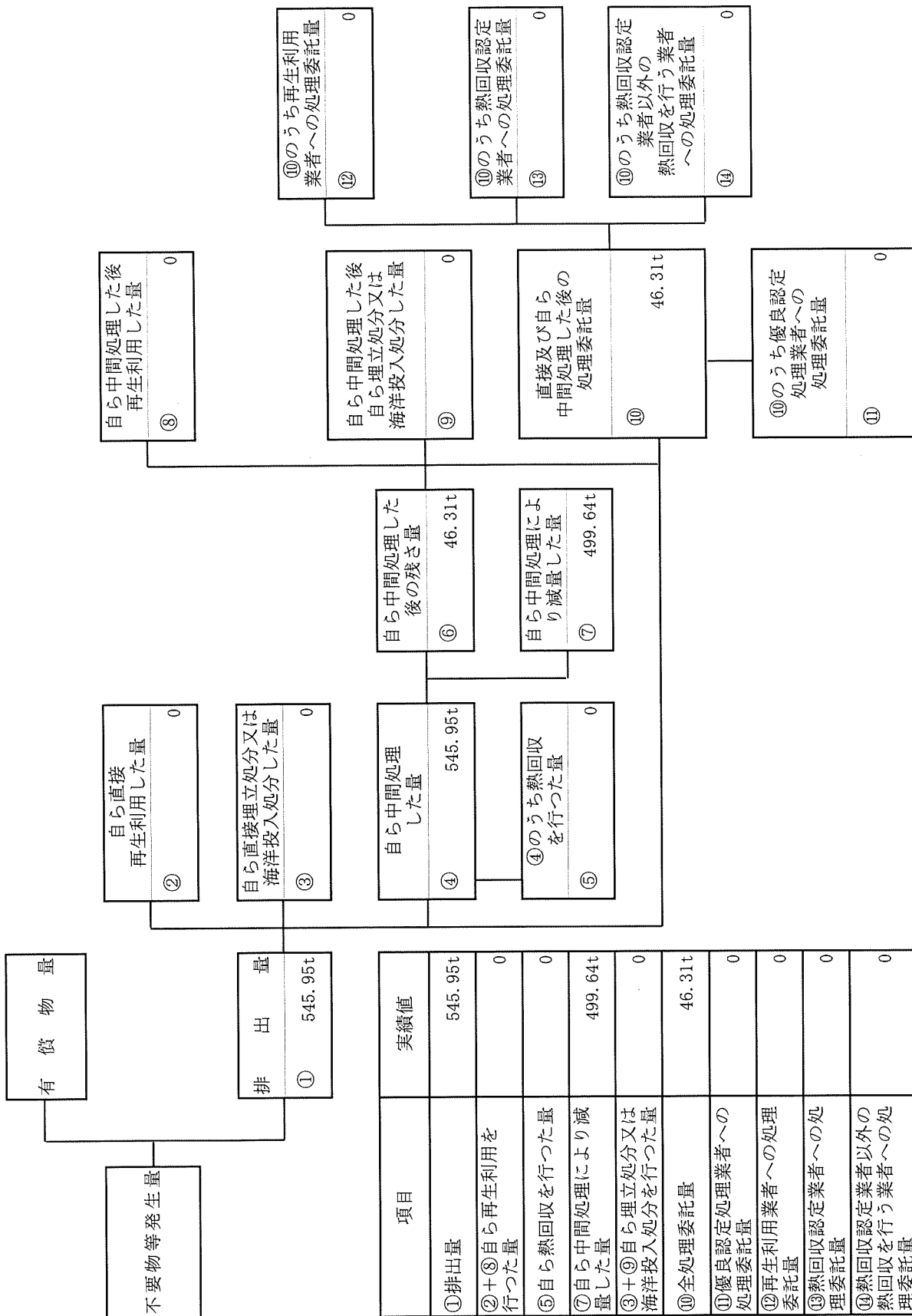
(産業廃棄物の種類：廃酸「定着廃液」)

計画の実施状況



(産業廃棄物の種類：無機性汚泥)

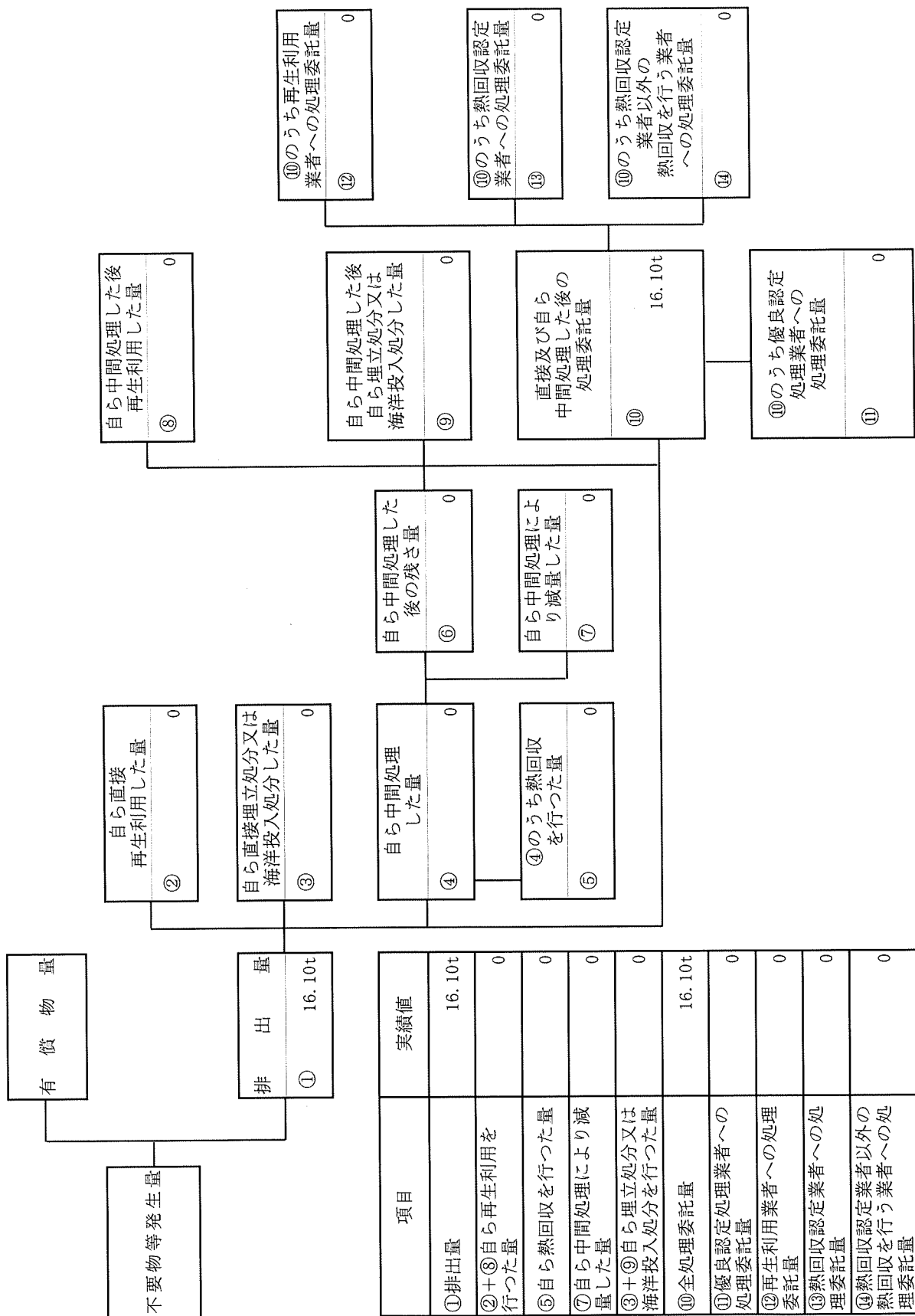
計画の実施状況



項目	実績値
①排出量	545.95t
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	499.64t
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	46.31t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

(産業廃棄物の種類：廃プラスチック類「切粉」)

計画の実施状況



自ら中間処理した後の再生利用した量
⑧ 0

自ら直接再生利用した量
② 0

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
③ 0

自ら中間処理した後の残さ量
⑥ 0

自ら中間処理した量
④ 0

自ら中間処理により減量した量
⑦ 0

④のうち熱回収を行った量
⑤ 0

自ら中間処理した後の自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
⑨ 0

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
⑩ 16.10t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑫ 0

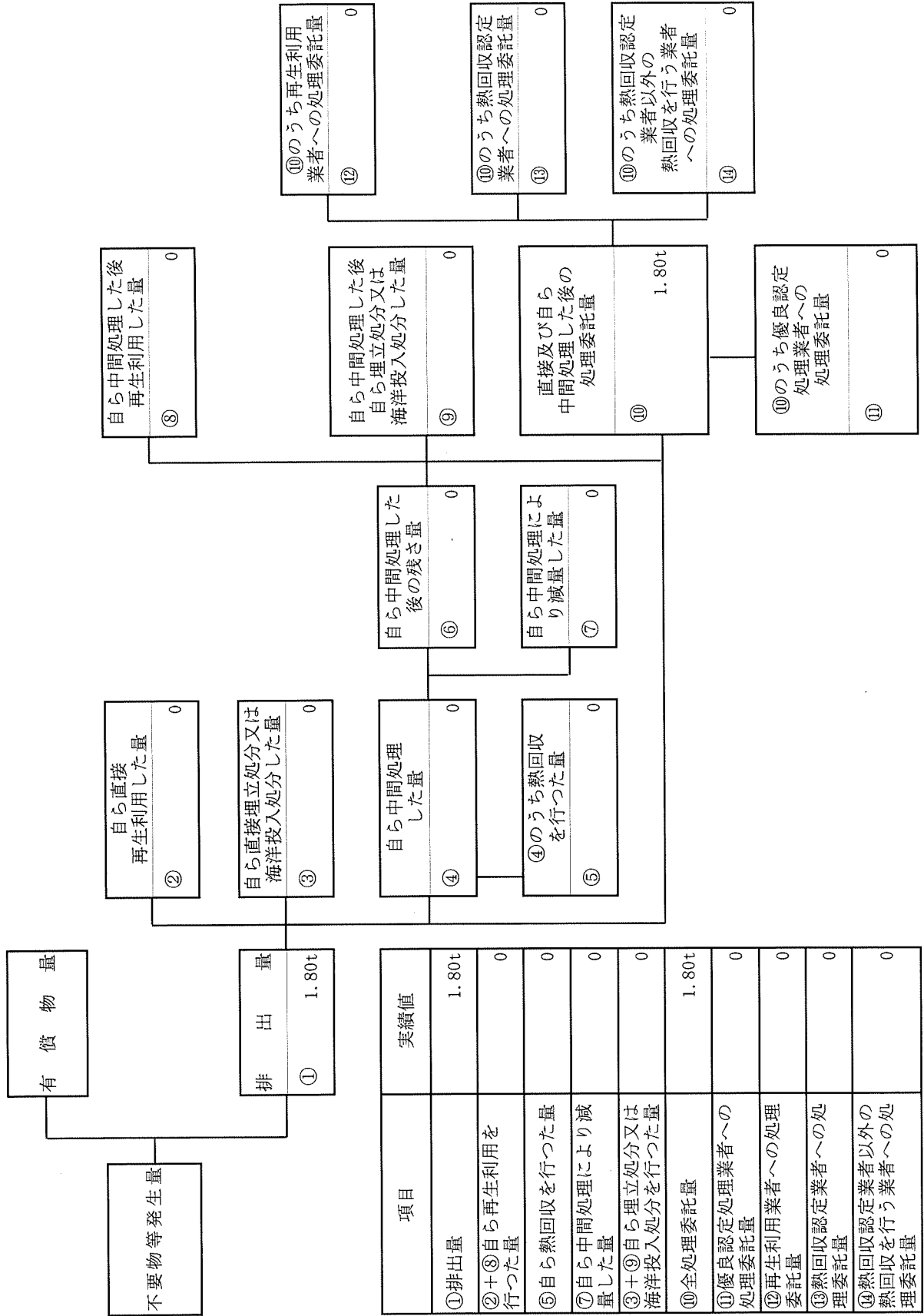
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬ 0

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
⑭ 0

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑪ 0

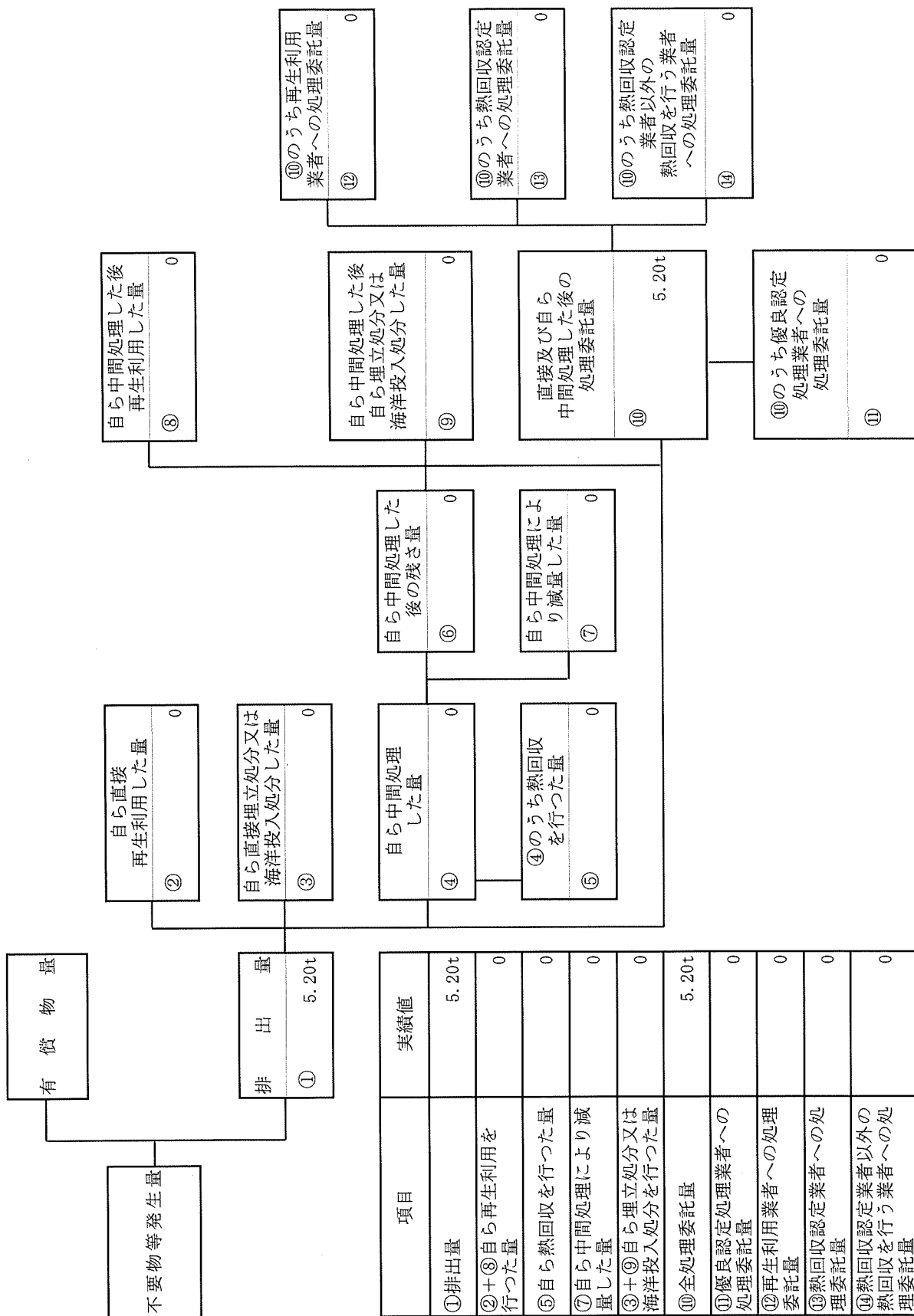
(産業廃棄物の種類：廃プラスチック「剥離カス」)

計画の実施状況



(産業廃棄物の種類：廃プラスチック「インクカス」)

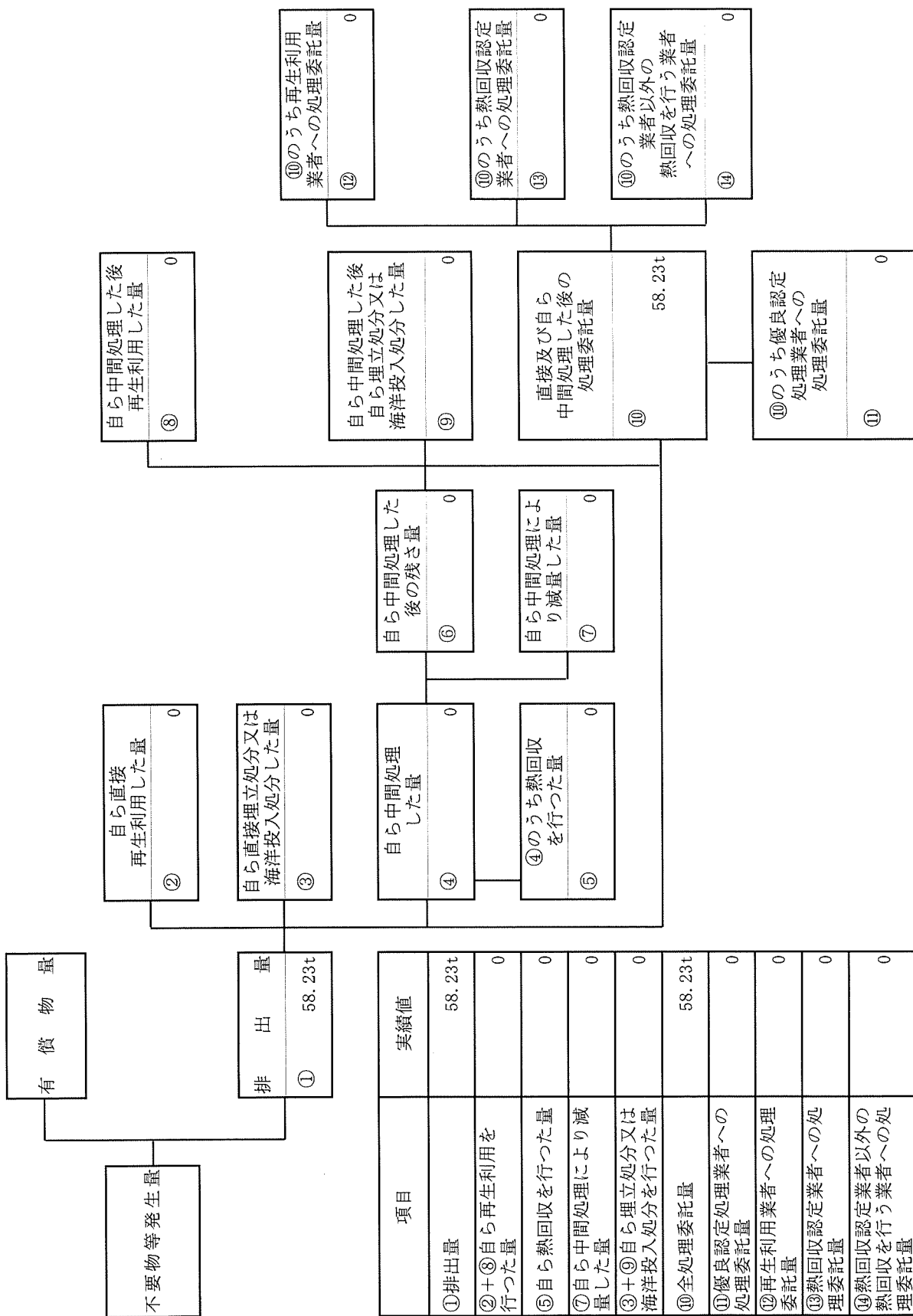
計画の実施状況



項目	実績値
①排出量	5.20t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	5.20t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

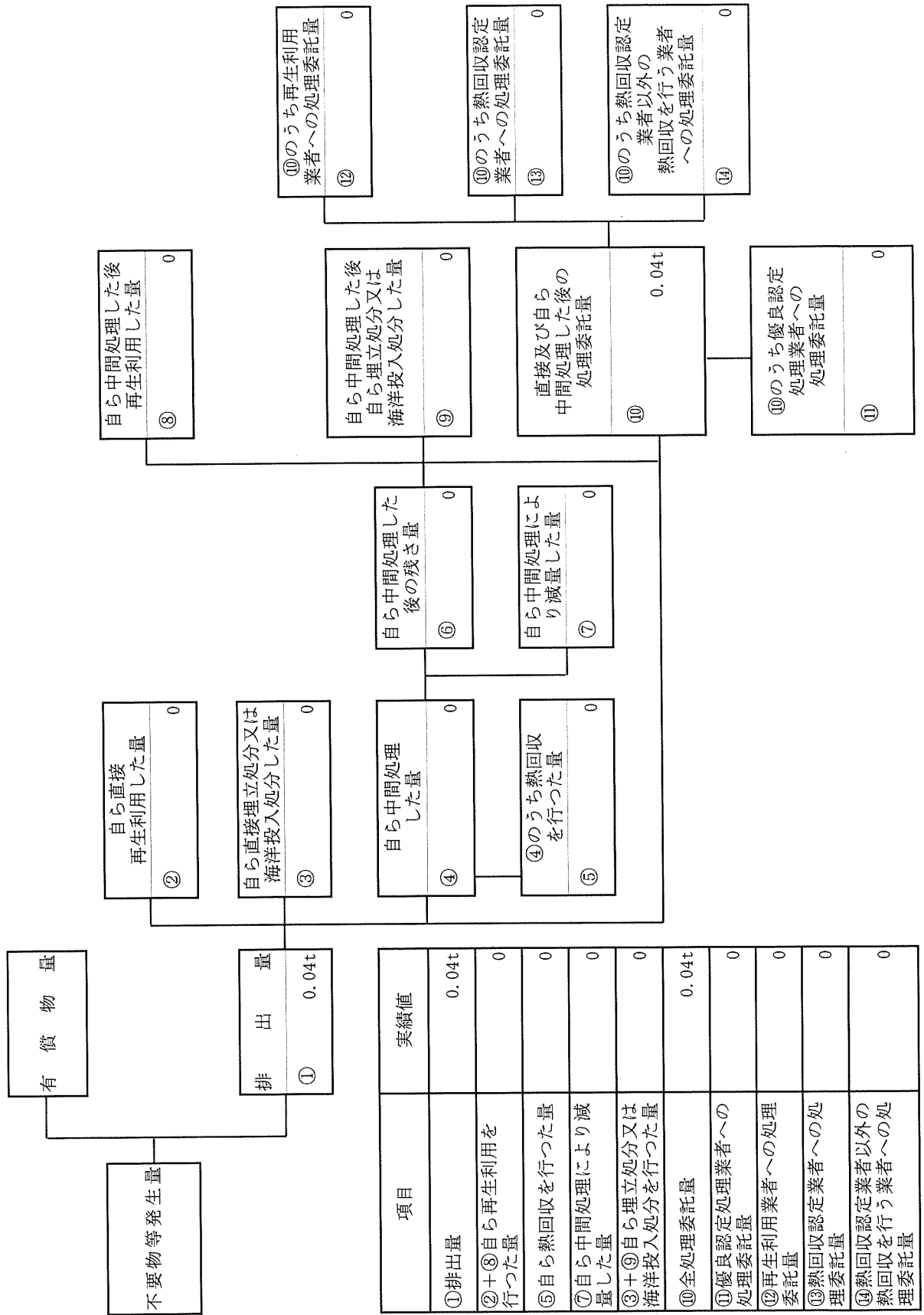
(産業廃棄物の種類：廃プラスチック「アムロール」)

計画の実施状況



(産業廃棄物の種類：廃油「剥離液」)

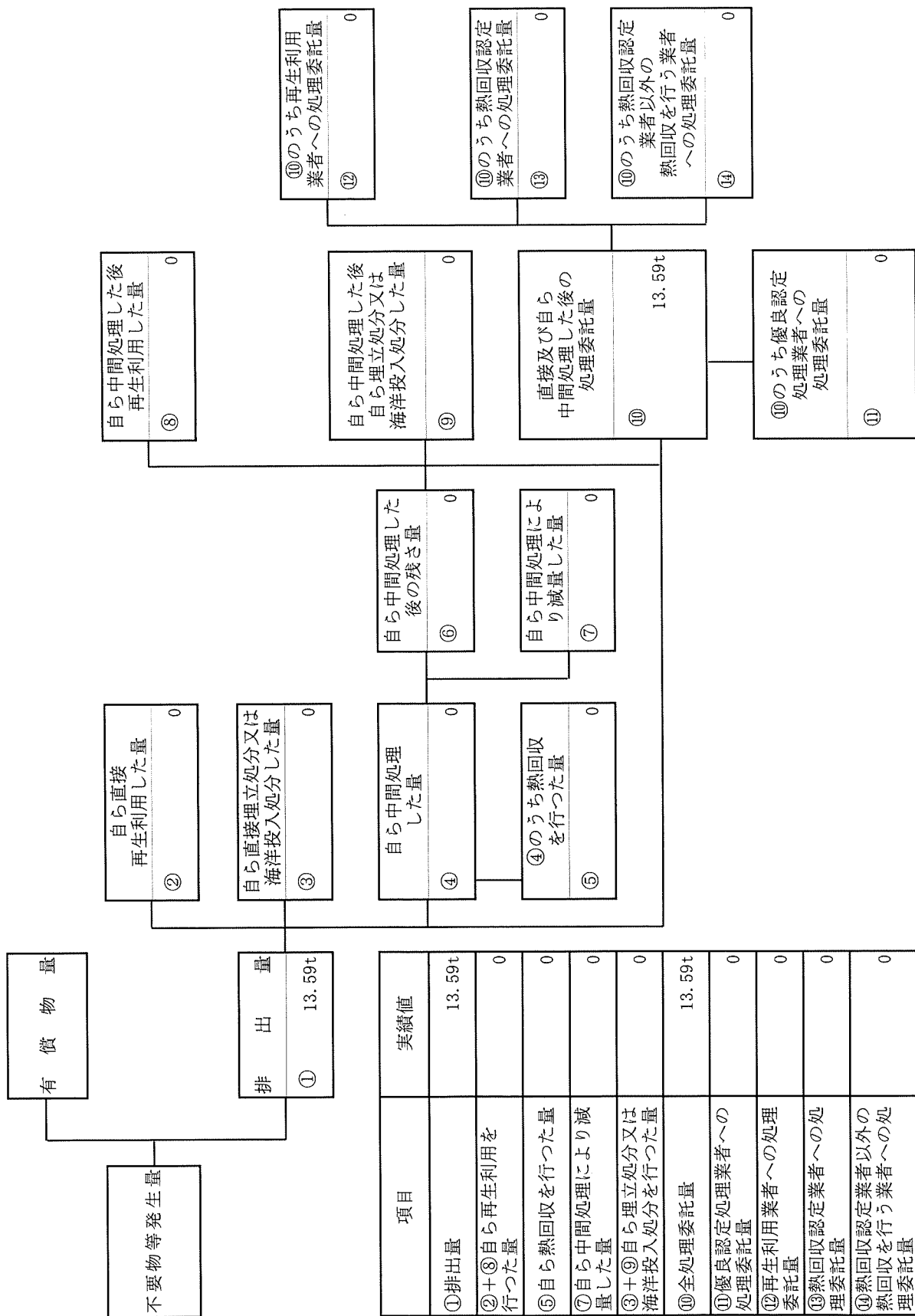
計画の実施状況



項目	実績値
①排出量	0.04t
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑤自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	0.04t
⑩優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

(産業廃棄物の種類：汚泥「スラリー」)

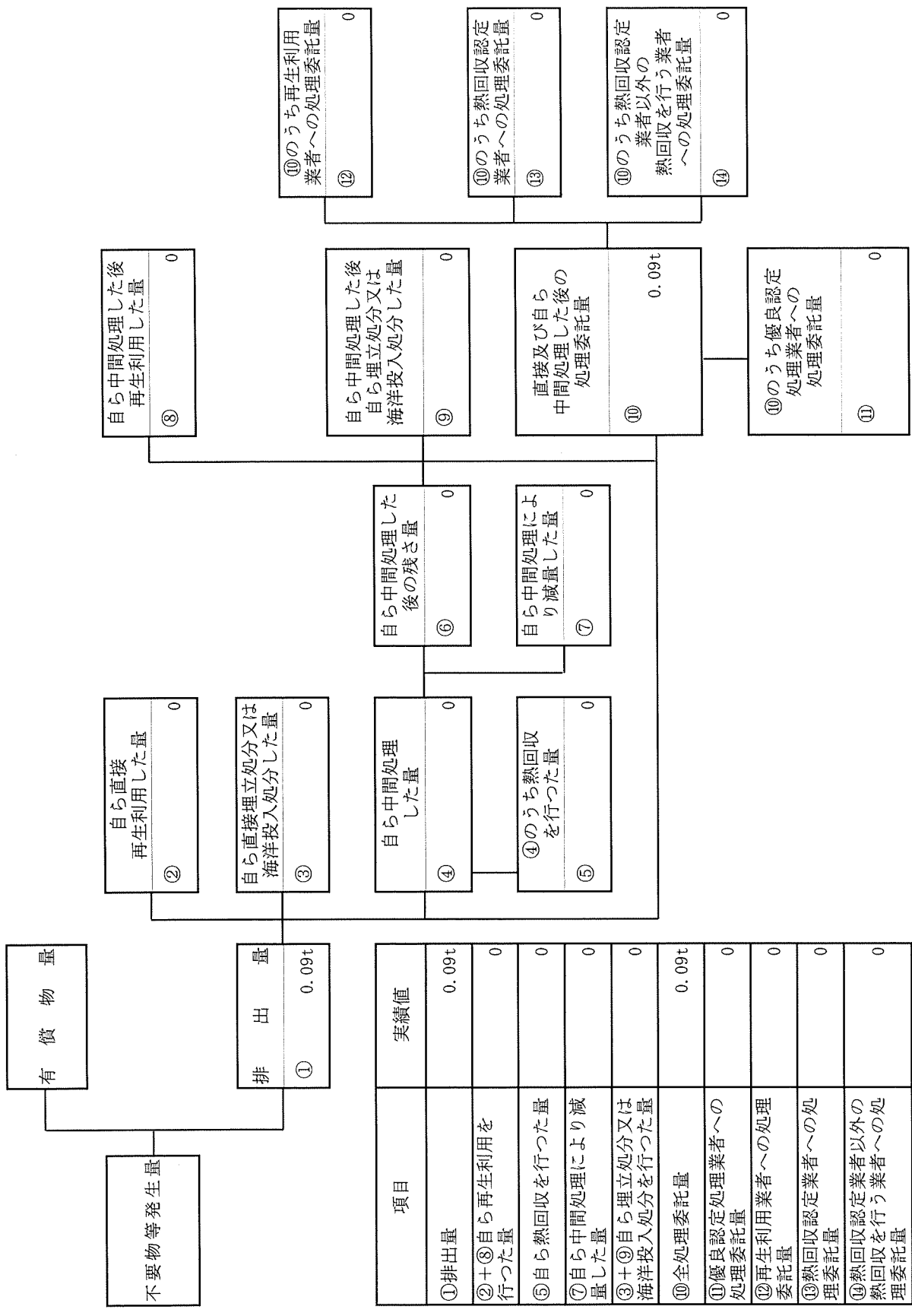
計画の実施状況



項目	実績値
①排出量	13.59t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	13.59t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

(産業廃棄物の種類：廃プラスチック「インク空缶」)

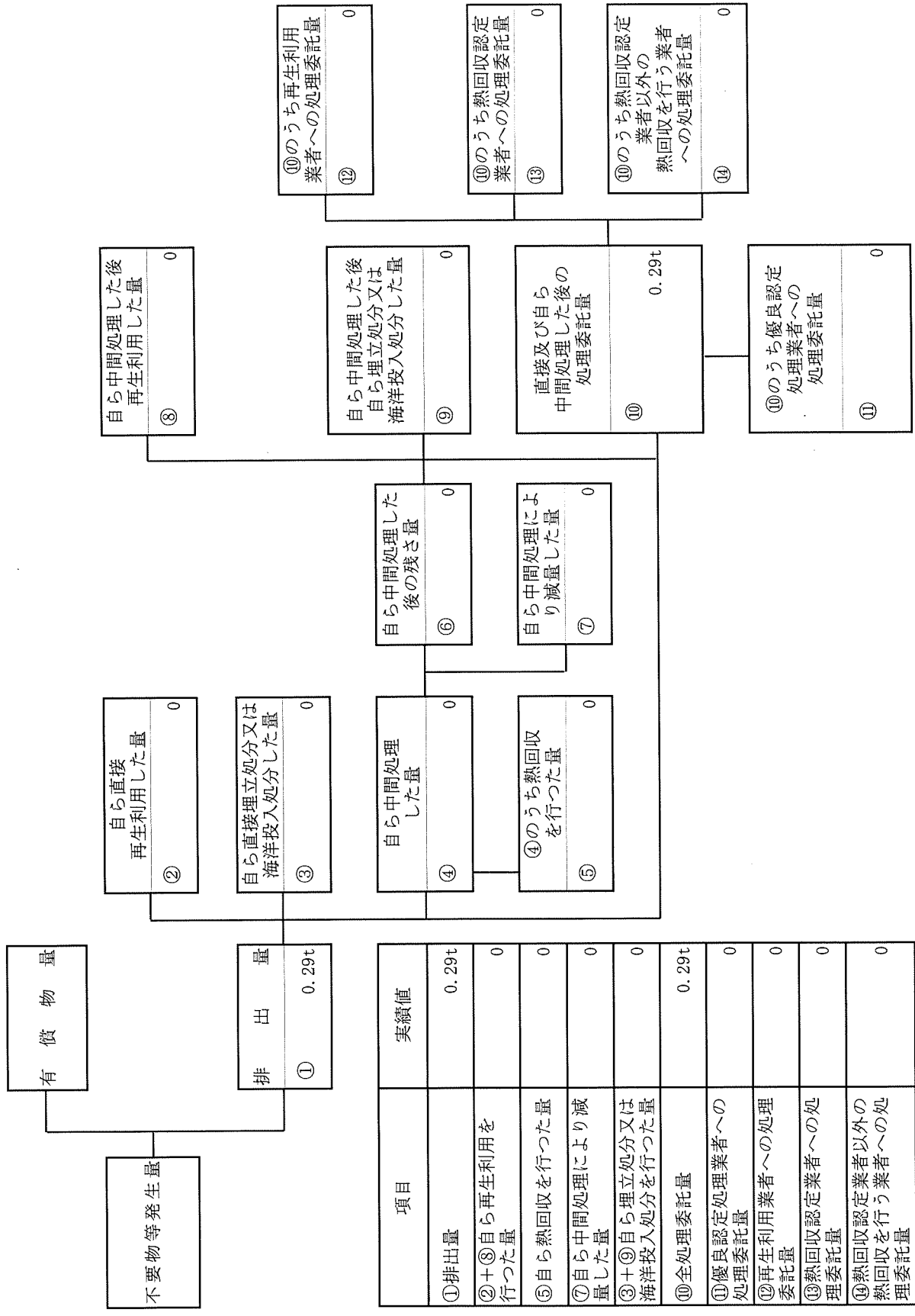
計画の実施状況



項目	実績値
①排出量	0.09t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	0.09t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

(産業廃棄物の種類：廃油「フラックス廃液」)

計画の実施状況



自ら中間処理した後再生利用した量
⑧ 0

自ら直接再生利用した量
② 0

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
③ 0

自ら中間処理した後の埋立処分又は海洋投入処分した量
⑨ 0

自ら中間処理した後の残さ量
⑥ 0

自ら中間処理した量
④ 0

自ら中間処理により減量した量
⑦ 0

④のうち熱回収を行った量
⑤ 0

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
⑩ 0.29t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑪ 0

⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑫ 0

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬ 0

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
⑭ 0

項目	実績値
①排出量	0.29t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	0.29t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

(任意) 事業系一般廃棄物に関する事項

自ら行う事業系一般廃棄物の処理施設への搬入に関する事項

① 現 状	【前年度 (年度) 実績】						
	一般廃棄物の種類						
	排 出 量	kg	kg	kg	kg	kg	kg
② 計 画	【目標】						
	一般廃棄物の種類						
	排 出 量	kg	kg	kg	kg	kg	kg
③ 実 績	【実績 (年度) 実績】						
	一般廃棄物の種類						
	排 出 量	kg	kg	kg	kg	kg	kg
	(実施した取組)						

許可業者への処理の委託に関する事項

① 現 状	【前年度 (令和 3 年度) 実績】						
	一般廃棄物の種類	可燃ゴミ	ダンボール				
	排 出 量	2330kg	1960kg	kg	kg	kg	kg
② 計 画	【目標】						
	一般廃棄物の種類	可燃ゴミ	ダンボール				
	排 出 量	2900kg	2200kg	kg	kg	kg	kg
③ 実 績	【実績 (令和 4 年度) 実績】						
	一般廃棄物の種類	可燃ゴミ	ダンボール				
	排 出 量	2620kg	2600kg	kg	kg	kg	kg
	(実施した取組)						
① 分別に関する啓蒙活動及び机上の教育の実施							

(第4面)

備考

(第1面)～(第2面)について(条例で定める事項)

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行つた量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行つている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

(第3面)について(事業系一般廃棄物に関する事項で記入は任意です)

- ・前年度、処理計画書(事業系一般廃棄物に関する事項)に記入された方は、提出をお願いします。
- ・同封しました「トライ産廃スリム」の対象として、事業系一般廃棄物も含まれます。